

公益社団法人 広島県診療放射線技師会
令和7年度 第4回理事会議事録

令和7年12月7日

公益社団法人 広島県診療放射線技師会

令和7年度 広島県診療放射線技師会 第4回理事会議事録案

日 時 : 令和7年 12月 7日(日) 13:00~16:30

場 所 : 広島がん高精度放射線治療センター 2階 会議室 1(広島市東区二葉の里3-2-2)

議事録 : 横町 和志

議事録署名人: 佐々木公 穂山雄次

理事現在数: 25名

出席理事: 木口雅夫 中上康次 小村哲也 穂山雄次 森美由紀 沖野智香 本城圭祐※
山田聖 今井康介 佐々木公 横町和志 三村明生 富久昇 中川拓哉
山本健之 船津慶大 塚本友勝※(敬称略/※は Web 参加)

出席監事: 今田直幸 山口裕之

出席理事: 17名

出席監事: 2名

以上の通り、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款 35 条に基づき会長 木口雅夫は議長の席に着き開会を宣言し直ちに議事に入った。

議事

(報告事項)

1. 年間計画 (タイムスケジュール) の確認 (木口)
 - 令和7年度の年間計画 (タイムスケジュール) の確認を行なった。
 - 会長、両副会長の職務執行報告があった。
2. 総 務: (穂山)
 - 資料をもとに、会員動向に関する説明があった
 - 10月27日以降12月7日現在、新入会なし (今年度37名入会)
 - 退会は2名増え現在10名
 - 転出は前回理事会より変更なし
 - 広島県診療放射線技師会 会員は824名 (JARTISは828名)
 - JARTIS と広島県診療放射線技師会との会員数の違いがあるのはなぜか? (山口)
 - 4月の時点で違いがある (穂山)
 - 4月の時点で広島県診療放射線技師会側の会員数を集計しているが、JARTIS による除籍や退会者の集計タイミングがずれているのが原因
 - 5-6月頃に JARTIS と広島県診療放射線技師会で会員名簿を照らし合わせる必要がある。
 - 広島県診療放射線技師会の会員数は JARTIS が正として名簿を作成している (木口)
 - RTJournal の集計が3月31日となっているが、その際除籍者がまだ残っていることがあるため違いが生じる

- 理事会の資料としては、照らし合わせたもので報告が必要（木口）
- 今年度末は、除籍者処理が行われた4月1日の時点を前年度（3月31日締め）の会員数とする
- 年内でも会員数がずれてくる（森）

3. 学 術：（山田）

- マネジメント研修会を11月29日に広島市民病院で現地開催した
 - 登録者数：29名
 - 参加者数：27名（講師3名を除く）
 - 謝金の処理等は未だ行っていないので、今後報告する
- 次回理事会終了後にワクチン筋注の講習会を行う
- 新年互礼会の流れに関して資料をもとに確認を行った

4. 教育委員：（穂山）

- 資料をもとに、11月の告示研修の開催について報告があった
- 2月の告示研修申し込み状況の報告があった
 - 現在の参加登録者数：2月21日：15名，2月22日：15名
 - 参加登録者が16名に満たない場合は、開催不可となる
 - 物品の返却が必要なため、返却物品の集計が必要
 - 来年度以降の告示研修は、東京・大阪で各6回開催
- フレッシュアップセミナーに関して、26名参加があり13名が未入会
 - 入会促進の案内が必要か？（穂山）
 - 本会は、セミナー後の入会が13%程度（木口）
 - 今年度の卒業生は入会金等無料であるため案内を行う
 - 今後はJART指定の座学に加え、グループワーク等をプログラムに組み込むような案が理事会で上がった
 - 交流を持てるような企画やグループワーク等とすることで、入会を促す
 - グループワーク等を行うことで、JARTから補助金が出る
 - 具体的な内容に関しては、JARTから今後案内がある
- 中央支部研修会にて行ったワクチン接種講習会の報告があった
 - 講習会は30分程度であった
 - 講師は2名で行った
 - 準備台を3台でおこなったが、進行が滞る関係で途中から4台を増やして対応した
 - 次回理事会および第4回研修会で行う

5. 企 画：

- レントゲン週間イベントについて（沖野）
 - 11月16日にシャレオ中央広場で開催

- 来場者：約 200 名，骨密度測定：170 名
- 骨密度の測定時にご案内する際にお子さんが不在となった（小村）
- お子さんについて，保護者への注意喚起が必要
- 来年度より，お子さんから目を離さないようにする案内の張り紙や受付時に案内するなどの対応を行う
- 県からの物品に関して，市民病院に受け取りをお願いしたい
各理事の施設等が持ち回りで受け取れるよう検討する（木口）
- ポスターの記載内容の間違いの指摘があった（三村）
来年度使用までに修正が必要
- 骨密度測定に対する案内（のぼりなど）を作成する（沖野）
- 小道具の欠品が目立ったので，事前チェックを行うようにする
必要物品リストを作成する必要がある（木口）
担当を決め，担当毎に事前にチェックを行う
- 骨密度測定のクイズのついた受付表などの印刷を行う（沖野）
2年で使い切る程度印刷する（木口）
- 来年度のシャレオを11月3日で予約している（沖野）
- ソフトボール大会について
 - 2026年4月26日で行いたい（船津）
 - 広島国際大学のグラウンドで開催（田村先生に承認済み）
 - 広島国際大学の学生が実習前であり，梅雨入り前となるためこの日程としたい旨の説明があった
 - バーベキューも可

6. 編集：

- RTJournal No64
 - RTJournal No64 は 11 月 20 日に校正を終了して中本本店にて印刷作業に入った。
 - 印刷部数は 865、送付は 852、金額は 1,357,246 円。見積添付
 - 送付先は会員、協賛企業、大倉国際大学学科長、令和 7 年度第 1 回研修会講師（野水先生、香月先生、高井先生）。
 - 中本本店に会誌作成に関する業務委託契約書の作成を依頼し契約書を事務所に送付するように指示している。
- 令和 8 年新年互礼会案内
 - 12/4 に令和 7 年度広告掲載企業 21 社に対して令和 8 年新年互礼会のご案内をメールにて送付した。

7. 広報：

- ホームページ掲載およびメールマガジン発行についての円滑な運用の説明があった
- 入会案内について

- JART から指摘のあった点に関して、HP の更新を行った（今井）
- Q&A のページが表示されない件に関して、JART に確認が必要（木口）
- 「会の動き」について
 - 研修会報告が更新されていない（今田）
 - 研修会報告は削除する
 - 会の動き内には理事会の議事録を掲載する
- 理事を通して慶弔金の申請をするのは難しいのでは（本城）
 - HP のお問い合わせフォームから、申請してもらっても良いのでは（木口）
 - 申請書類をダウンロードしてもらい、メールで事務局に送ってもらうのがよい
 - お問い合わせフォームから申請が来たら、支部理事が対応を行う
 - 求人案内申請に関しても同様に行う

8. 支 部：

- 支部活動に関して報告があった
 - 広島中央支部（佐々木理事）：12月5日（金）広島赤十字・原爆病院にて開催した。参加者：38名（非会員2名）、ワクチン接種講習会（33名）も開催した。
 - 北西山県支部（富久理事）：10月31日北部医療センター安佐市民病院講堂で Hybrid 形式にて開催した。参加人数は71名（現地：17名、web：54名）であった。
 - 南東安芸支部（横町理事）：12月3日県立二葉の里病院3階会議室で hybrid 形式にて開催した。参加者は、現地13名、web31名であった。
 - 西部支部（木口会長）：11月8日五日市記念病院管理棟3F研修室で対面式にて開催を行った。参加者は22名であった。
 - 北部支部（中川理事）：12月12日（金）三次中央病院で Hybrid 形式にて開催予定。会員の講演を3題予定している。また、研修会後に交流会を実施予定。
 - 呉支部（山本理事）：2月5日に web にて開催予定
 - 東広島支部（船津理事）：2月13日井口病院にて hybrid 開催予定
 - 尾三支部（塚本理事）：7月20日に興生総合病院で開催済み。
 - 東部・福山地区（塚本理事）：第4回研修会 2月11日に福山市民病院にて hybrid 開催予定
- 次年度の事業計画、収支予算案作成の準備として、研修会、イベント等の事業計画の提出が必要（今年度中）（木口）
 - 書式は起案書を使用（令和8年度〇〇支部研修会として使用）
- 以下研修会について今後は学術内で報告する
 - エコー塾（三村理事）：11月17日 広島平和クリニックで開催
参加者は17名（会員14名、非会員3名）
 - 消化管撮影研究会（木口会長）：7月26日に開催
◇ 本年度第2回研修会を1月に計画。
 - MR 研修会（穂山理事）：2月1日または8日に広島赤十字・原爆病院で開催予

定

- ◇ Web も視野に入れ開催方法を模索中
- ◇ 認定に関する内容を行っていたが、臨床や安全性に関する研修会に移行している
- ◇ MR 認定に関する研修会も行ってほしい（今田）
- ◇ 以前の研修後の認定合格率に関して調査が必要、今後の検討とする

9. 財 務：

- 資料をもとに、説明があった（森）
 - 県の収入の半額が出版代となっている
 - RTJournal に関しては、出版社にお願いする必要がある。
 - チラシ等に関しては、出資を抑えても良いのではないか
 - 研修会費用に関しても、移動費が高額となる講師の場合は web 等を検討してもらいたい
 - 紙質や印刷会社の変更・DM の発送の停止など検討が必要
 - 来年度から DM の発送は停止し、案内は研修会臨時メールマガジンで発送する
 - JARTIS の登録情報を確認してもらい案内を行う
 - メールアドレスの未登録の方に案内する
 - 案内に関しては支部理事にお願いする
 - 郵送希望者に関する対応者は今後検討

10. 執行部：

- 都道府県イベントポータルサイト、21 世紀、県民の健康とくらしを考える会について
 - 1 月 17 日フォーラムが開催される
 - 小村副会長が参加、登壇
 - 3 万円の出資金
 - 高度医療・人材育成拠点推進会議へ中上副会長が参加し報告があった

11. 監 事：令和 7 年度の事業運営について

- 今後も課題が出てくるが、理事の協議の上運用されている（今田）
- 第 3 回研修会に関して、参加者の増加をお願いしたい（山口）
- STAT 画像等の症例検討会の開催を検討してほしい（今田）

12. 連盟支部：連盟活動について

- 連盟報告です。12 月 15 日(月)に日本診療放射線技師連盟第 21 回定例勉強会を開催します。
- 連盟の理事長は畦元将吾先生になり、技師会との連携も強化していくつもりです。
- JART 上田克彦会長と畦元将吾理事長が講演するので、ぜひご参加ください。

(審議事項)

1. 総務：令和7年度会員動向（入会，退会）について
 - 報告時に資料をもとに説明があった
 - 会員動向の内退会2名に関して，賛成多数で可決された
2. 学術：研修会開催について（第3，4回研修会について）
 - 第3回研修会について
 - 研究発表者・座長が未定
 - 理事の施設に協力要請
 - HPに演題募集を掲載する（対応済み（今井））
 - 演題が少数の場合は，CSFRTやJCRTの演者に対し依頼する（木口）
 - 6演題を目標とする（演題が集まり次第締め切り（先着順））
 - 浜脇整形外科病院および安佐市民病院から会員発表予定（小村，本城）
 - 第4回研修会
 - 2月11日：福山市民病院にて hybrid 開催
 - 内容および経費に関しては，資料をもとに説明があった
 - ワクチン接種は4レーンを想定（講師も4名が理想）
 - ワクチン接種の講師は，中上副会長および小村副会長+ α とする
 - 第4回研修会に関して，賛成多数で可決された
3. 教育委員：
 - 特になし
4. 企画：
 - レントゲン週間イベント
 - 来年度開催は2026年11月3日として，賛成多数で可決された
 - ソフトボール大会について
 - 2026年4月26日開催について，賛成多数で可決された
5. 編集：
 - 第3回、4回研修会DMの送付の件
 - 研修会チラシ（A4カラーコート紙）を長3封筒にて会員、協賛企業、大倉国際大学学科長へ送付予定。
 - 送付時期は年始早々に届くタイミングとする。
 - チラシ原稿の確認ができ次第中本本店に依頼する。見積も共有する。
 - 穂山理事に最新の会員情報の提出を依頼する。（RTJournal No64送付時と変わらなければ同じデータを使用する。）
 - 来年度は，年始発送とする（木口）
 - 発送時期に関して，賛成多数で可決された
 - RTJournal No65
 - 2026年6月に発行予定。会員+広告掲載企業+大倉学科長+30~40冊程度（フレッシュセミナー配布用）を作成する。

- 定時総会開催までに総会資料を会員に届けるためには第 6 回理事会（5 月開催）と定時総会（6 月開催）の間に 1 ヶ月程度の間隔が必要。スケジュールがタイトな場合はホームページにて情報共有するか。
- 費用を抑えるために会誌の紙質の変更を検討する。
- 紙質に関して、前回戸塚理事から見積もりやサンプルがないため次回以降検討する（木口）
- 会計報告について、HP には 6 月時点の集計で掲載し会誌には次号に掲載する（森）
- RTJournal No65 の 2026 年 6 月発行について、賛成多数で可決された
- 令和 7 年度定時総会開催について
 - 今年度は 2025 年 6 月 22 日で総会を開催している（木口）
来年度は 2026 年 6 月 21 日で総会を開催したい
 - 来年度は役員改選となる（木口）
 - 役員変更願いがあれば、木口会長に報告する
 - 外部幹事が必要となるため、次回理事会で審議する
 - 令和 7 年度定時総会開催日程について、賛成多数で可決された
- 6. 財 務：令和 7 年度予算について、広告掲載について
 - 経費削減のため、DM を今後廃止し案内を行う
 - 賛成多数で可決された

以上

文責 横町

(3/15 次回議事録：三村 明生)

